|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **高等部　3年生　理科　年間計画** | | |
| **【２段階】** | | |
| 指導内容 | 単元名（仮）  ＊各教科等を合わせた指導で行う | |
| **A生命　　　教科別の指導**  **ウ　生物と環境：**生物と環境について，動物や植物の生活を観察したり資料を活用したりする中で，生物と環境との関わりに着目して，それらを多面的に調べる活動  （ア）次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。  ㋐　生物は，水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていること。  ㋑　生物の間には，食う食われるという関係があること。  ㋒　人は，環境と関わり，工夫して生活していること。  （イ）生物と環境について調べる中で，生物と環境との関わりについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。 | | 「生物どうしのつながり」＊小６  ①食べ物を通した生物のつながり  ②空気や水を通した生物のつながり  ＊小の６年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。 |
| **B地球・自然　　　教科別の指導**  **イ　月と太陽：**月の形の見え方について，月と太陽の位置に着目して，それらの位置関係を多面的に調べる活動  （ア）次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。  ㋐　月の輝いている側に太陽があること。また，月の形の見え方は，太陽と月との位置関係によって変わること。  （イ）月の形の見え方について調べる中で，月の位置や形と太陽の位置との関係について，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。 | | 「月と太陽」＊小６  ①月の形の変化と太陽  ＊小の６年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。 |
| **C物質・エネルギー　　　教科別の指導**  **イ　水溶液の性質：**水溶液について，溶けている物に着目して，それらによる水溶液の性質や働きの違いを多面的に調べる活動  （ア）次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。  ㋐　水溶液には，酸性，アルカリ性及び中性のものがあること。  ㋑　水溶液には，気体が溶けているものがあること。  ㋒　水溶液には，金属を変化させるものがあること。  （イ）水溶液の性質や働きについて調べる中で，溶けているものによる性質や働きの違いについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。 | | 「水溶液の性質」＊小６  ①いろいろな水溶液  ②水溶液の仲間分け  ③水溶液と金属  ＊小の６年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。 |
| **C物質・エネルギー　　　教科別の指導**  **ウ　てこの規則性：**てこの規則性について，力を加える位置や力の大きさに着目して，てこの働きを多面的に調べる活動  （ア）次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。  ㋐　力を加える位置や力の大きさを変えると，てこを傾ける働きが変わり，てこがつり合うときにはそれらの間に規則性があること。  ㋑　身の回りには，てこの規則性を利用した道具があること。  （イ）てこの規則性について調べる中で，力を加える位置や力の大きさとてこの働きとの関係について，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。 | | 「てこのはたらき」＊小６  ①棒を使った「てこ」  ②てこのうでをかたむけるはたらき  ③てこを利用した道具  ＊小の６年指導要領と同じ。「調べる」が「追究」になっているだけ。 |
| **C物質・エネルギー　　　教科別の指導**  **エ　電気の利用：**発電や蓄電，電気の変換について，電気の量や働きに着目して，それらを多面的に調べる活動  （ア）次のことを理解するとともに，観察，実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。  ㋐　電気は，つくりだしたり蓄えたりすることができること。  ㋑　電気は，光，音，熱，運動などに変換することができること。  ㋒　身の回りには，電気の性質や働きを利用した道具があること。  （イ）電気の性質や働きについて調べる中で，電気の量と働きとの関係，発電や蓄電，電気の変換について，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。 | | 「発電と電気の利用」＊小６  ①電気をつくる  ②電気の利用  ＊小の６年指導要領と同じ。「初歩的」な技能が付け加えられているだけ。 |